

商品台帳

商品台帳では倉庫・商品ごとの入出庫、棚卸、売上、仕入、生産情報を画面で確認したり、プリンタやエクセルに出力したりできます。

※台帳の指示画面の操作方法などは「帳票出力・基本操作」を参照してください。

1) 指示画面内容 補足

指示画面の項目で、画面の表記内容だけではわかりにくい項目を以下に説明します。

① 期間

集計する期間を選択します。

システム日付の当月の1日～末日が自動表示されます。

集計対象の日付はシステム管理「運用設定」の「在庫引落基準」によって変わります。

	在庫引落基準	
	配達(入出荷)日	伝票発行日
売上传票	出庫日	売上日
仕入伝票	入荷日	仕入日
入出庫伝票	入出庫日	入出庫日
(棚卸伝票)	(=棚卸日)	(=棚卸日)
生産伝票(完成品)	完成日	完成日
生産伝票(部品)	開始日	開始日

② 売上の表示単価

売上原単価(税抜)または売上単価を選択します。

2) 詳細設定画面内容 補足

① 倉庫の事業所

倉庫マスタに指定されている事業所を選択できます。

指定した事業所で登録してある倉庫のみが抜粋されます。

② 入出庫データ「含む」「含まない」

「含まない」を選択すると入庫数量と出庫数量は集計されません。

③ 除外選択

以下から選択します。

- ・発生数量0除外 → 全ての発生(入庫、出庫、売上、仕入、生産)数値が0の商品は出力しません。
- ・繰越数量0除外 → 前月残から繰越が0の商品は出力しません。
- ・残高数量0除外 → 残高が0の商品は出力しません。
- ・同時にすべて0除外 → 各項目がすべて0の商品は出力しません。

Point

- ・画面表示されている台帳の明細をダブルクリックすると、その明細の伝票入力画面を開くことができます。伝票は修正モードで開きますので、そのまま修正も可能です。

3) 表示項目説明

商品台帳

出力条件
 倉庫別 商品コード 順
 期間 2015/09/01 ~ 2015/09/30
 倉庫 0000 共通倉庫
 商品 j-01 リム
 売上の表示単価 売上原単価(税抜) 売上単価
 印刷プレビューあり
 集計(F1) 詳細設定(S)

日付	伝票No	行No	伝区	入出庫先	単価	仕入数量	売上数量	入庫・生産	出庫・部品	残高数量	受注No	備考
				【繰越】						0.00		
2015/09/09	6373	1	生産完	共通倉庫	9,400.00			2.00				
	6374	1	生産完	共通倉庫	9,400.00			2.00		4.00		
2015/09/20	127782	1	掛売上	ふくろう販売株式会社	9,400.00		3.00			1.00		
2015/09/24	6372	1	生産完	共通倉庫	9,761.80			10.00				
	127780	1	掛売上	時刻テスト株式会社	9,728.91		1.00			10.00	84434-001	
				* 自転車計 *		0.00	4.00	14.00	0.00	10.00		

印刷(F10) エクセル(F11) 終了(F12)

- ①タブ別表示・・・ 倉庫、商品別にタブを分けて表示します。
- ②日付・・・ 伝票日付または入出荷日を表示します。
 どちらを表示するかは 1) 指示画面内容 補足 の①期間を参照してください。
- ③入出庫先・・・ 得意先略名または仕入先略名または入出庫倉庫を表示します。
- ④(原価)単価・・・売上原価または仕入単価または入出庫単価を表示します。
- ⑤仕入数量～出庫・部品・・・各伝票の数量を表示します。棚卸数量は出庫数量に含まれます。
- ⑥残高数量・・・ 繰越残高～現在行までの差し引き数量を表示します。各日付の最終行にのみ表示します。
- ⑦受注No・・・ 各伝票の明細で紐付けられている受注Noを表示します。
- ⑧備考・・・ 各明細の備考を表示します。

合計行には各数量の合計及び、期間終了日時点での残高を表示します。